

華誠の知的財産権ニュースレター



2018年8月 第十七期

目次

政策法規

中国とアラブが全面的な戦略パートナー関係の構築を決定し、知的財産権保護分野における協力を強化…………… 2

知的財産権

「2017年中国知的財産権発展状況評価報告書」が公表…………… 2
中国デジタル出版産業年次報告書：2017～2018年の総収入が7,000億元超え…………… 2

特許

フィンテックの主な技術傾向の特許出願件数統計…………… 3

法律訴訟

2012～2017中国知的財産権特許権侵害訴訟事件数の統計…………… 4



公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

政策法規

中国とアラブが全面的な戦略パートナー関係の構築を決定し、知的財産権保護分野における協力を強化

2018年7月20日、中国の習近平国家主席は、アブダビ市でアラブ首長国連邦のムハンマド副大統領兼首相、ムハンマド・アブダビ首長位継承者と会見し、「中華人民共和国とアラブ首長国連邦による全面的な戦略パートナー関係の構築についての連合声明」を発表した。「連合声明」では、両国が革新、技術譲渡、経済多元化、データ情報交換分野、税関、税務、及び知的財産権保護分野の交流と協力を強化することを明確にしている。

(『国家知識産権局』より)

知的財産権

「2017年中国知的財産権発展状況評価報告書」が公表

2018年6月12日、「2017年中国知的財産権発展状況評価報告書」が北京で公表された。主な内容は下記のとおりである。

- 1) 2017年中国知的財産権総合発展指数は218.3、去年と比べて9.0%増加した。
- 2) 国際比較において、知的財産権発展状況の総指数は2015年の57.73から2016年には61.9に上昇し、知財強国との格差が縮小してきた。
- 3) 中国の知的財産権環境指標は第29位である。「報告書」では、知的財産権の環境がまだ中国の知財発展水準の主な掣肘であるとしている。

(『2017年中国知的財産権発展状況評価報告書』より)

中国デジタル出版産業年次報告書：2017～2018年の総収入が7,000億元超え

2018年7月24日、「2017～2018中国デジタル出版産業年次報告書」が公表された。報告書では、2017年の年末までの時点で、中国のデジタル出版産業の通年の全体的な収入規模が7,071.93億元であったことが示されており、その中で、インターネット広告、移動出版、オンライン教育、インターネットゲームの収入が上位4位となった。

2017～2018 中国デジタル出版産業年次報告書（単位：億元）

デジタル出版業	ネットジャーナル	20.1
	移動出版	1,796.3
	オンライン教育	1,010
	ネットゲーム	884.9
	デジタル新聞	8.6
	ブログ類アプリ	77.13
	ネットアニメ	178.9
	オンライン音楽	85
	電子書籍	54
	ネット広告	2,957

特許

『中国人工知能発展報告書 2018』では、全世界において中国が既に人工知能の特許が最も多く分布する国となっていることが示されており、その数はアメリカと日本を僅かに上回り、この3カ国が全世界の特許公開数の74%を占めている。

1) 2017年、中国の人工知能の市場規模は237億元に達し、前年比67%の上昇となった。人工知能を扱う企業数は1,011社あり、アメリカの2,028社に次ぐ。IBM、マイクロソフト及びサムスンが人工知能分野における特許出願数の世界上位3社であり、中国における人工知能の特許保有数上位30位の機関の中では、科学研究院・大学と企業がそれぞれ52%と48%を占めている。

2) 中国が優勢の分野は主に応用面に具現化されており、人工知能の中核技術の分野では、例えばハードウェアや計算の面が割と弱い。

(『中国人工知能発展報告書 2018』より)

フィンテックの主な技術傾向の特許出願件数統計

フィンテックとは、科学技術と通信を駆使した金融の基礎構築、製品、サービス及びそれらのセット販売の方法を意味する。主な技術傾向の特許出願件数の内訳は下表のとおりである。

フィンテックの主な技術傾向の特許出願件数					
分野	全世界での特許出願総数 (件)	中国での特許出願数 (件)			中国が占める割合
		発明		実用新案	
		出願	授権		
顔認識	1,215	597	29	99	60%
ビッグデータの解析及び予測技術	3,405	481	23	3	15%
人工知能技術	932	159	5	8	18%
デジタル貨幣技術	873	184	4	2	22%

法律訴訟

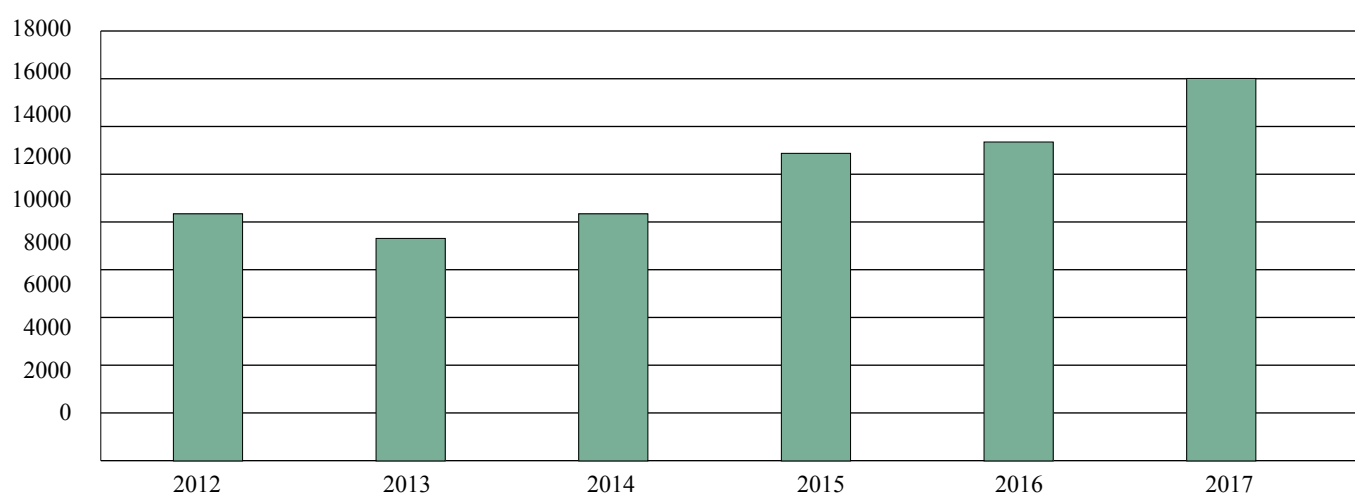
2012～2017 中国知的財産権特許権侵害訴訟事件数の統計

2012年から2017年までに、全国の裁判所では各種の知的財産権民事、行政及び刑事案件を新たに89.1万件受理した。

2012～2017 中国知的財産権特許権侵害訴訟事件数（件）									
年	全国各地の裁判所による事件審理の種類と数（件）						最高人民法院の知的財産権関連の訴訟事件数（件）	総数（件／年）	
	民事			行政		刑事			
	一審	二審	再審	一審	二審	一審	二審		
2012	87,419	9,581	172	2,928	1,424	12,794		359	114,677
2013	88,583	11,957	75	2,886	1,490	9,212		594	114,797
2014	95,522	13,760	80	9,918	2,435	10,803	521	481	122,196
2015	109,386	15,114	115	9,839	2,245	10,809	782	759	148,267
2016	136,534	20,793	79	7,186	3,233	8,352	787	724	177,688
2017	/	/	/	/	/	/	/	/	213,500
2012～2017年総計（件）									891,000

そのうち、新たに受理した知的財産権特許権侵害類の訴訟は合計73,337件で、下図に示すとおりである。

2012～2017 中国知的財産権特許権侵害訴訟事件数（単位：件）



『国家知識産権局：国家知的財産権白書（2012～2016）』、『2017年中国知的財産権発展状況評価報告書』より